

厚生労働科学研究費(エイズ対策研究推進事業)研究成果等普及啓発事業 (国民向け)

「HAART時代の長期予後を脅かす治療抵抗性エイズリンパ腫に対する多面的治療戦略開発に関する研究」
岡田班研究成果発表会

エイズとエイズリンパ腫治療の最前線

2009年 **7月25日(土)** 14:00~17:35

東京大学医科学研究所講堂

東京都港区白金台4-6-1 1号館 1階

<http://www.ims.u-tokyo.ac.jp/imsut/jp/access/access/>

開会挨拶

14:00~14:05

岡田 誠治 (熊本大学エイズ学研究センター 研究代表者)

主催者挨拶

14:05~14:10

島尾 忠男 (財団法人エイズ予防財団会長)

第1部

座長

岡田 誠治 (熊本大学エイズ学研究センター)

HIV感染症の臨床の現状(overview)

14:10~14:40

小田原 隆 (三菱東京UFJ銀行健康センター)

エイズリンパ腫の発症病理とその分子標的

14:40~15:10

片野 晴隆 (国立感染研 感染病理部)

エイズリンパ腫治療の実際と標準化

15:10~15:40

永井 宏和 (名古屋医療セ 臨床研究センター)

第2部

座長

渡邊 俊樹 (東大院 新領域創成科学研究科)

エイズリンパ腫の薬物療法の新展開

16:00~16:30

梅澤 一夫 (慶大院・理工学研究科基礎理工学専攻)

ヒト化マウスを用いたEBV関連エイズリンパ腫モデル

16:30~17:00

藤原 成悦 (国立成育医療セ 母子感染研究部)

ゲノムワイドなエイズウイルス複製制御因子の探索

17:00~17:30

駒野 淳 (国立感染研 エイズ研究センター)

閉会挨拶

17:30~17:35

渡邊 俊樹 (東大院 新領域創成科学研究科)

参加無料

開催事務局:

東京大学大学院新領域創成科学研究科メディカルゲノム専攻 病態医療科学分野
〒108-8639 東京都港区白金台4-6-1 東京大学医科学研究所内 2号館3階
TEL:03-5449-5297/FAX:03-5449-5418 E-mail: tnabe@ims.u-tokyo.ac.jp

http://www.ims.u-tokyo.ac.jp/l_tcb-mgs/2009-aidslymphoma/

主催

財団法人 エイズ予防財団